

# 技術情報

No. 54  
1984.4

長野県林業指導所

## 林業指導所の業務について

所長 吉川 敏寛

当林業指導所は長野県林政の基本目標である「県民総参加による森林づくりと地域林業の振興による豊かな山村の建設」に資すべく林業の総合センターとして教育指導・技術者の養成・試験研究・技術普及に当たっていますが、本年は総合林政の一環として特に次の事項に力点をおき林務部内及び各地方事務所とも連携を密にして業務を逐行していく方針です。

### 1. 林業後継者など林業の担い手育成

従来の人づくり業務に加えて、既に多くの人々が養成され地域に在るので、それらの人達が自信をもって活動できる環境づくり、活発な強い仲間づくりのためのアフターケアーを進める。

### 2. 間伐技術等の指導

優良な木材・健全な森林づくりのための本数管理技術と間伐の実行にあたってのコストダウン、省力化、機械化を主眼とした体系的な指導を行う。

### 3. カラマツなど県産材利用分野の開発

製材、乾燥、ヤニの浸出防止、集成など材質改善にかかわる研究を更に進めるとともに高温高湿乾燥など既開発技術について積極的に指導し伝達する。

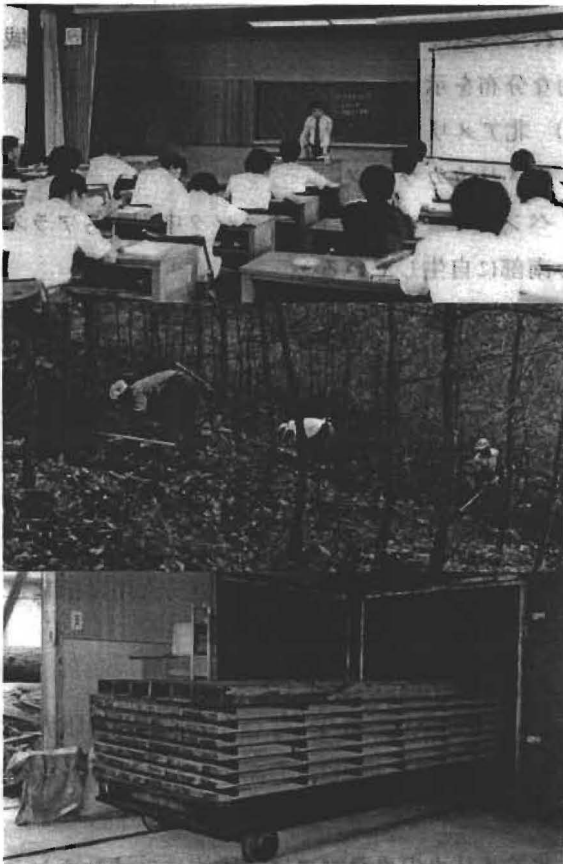
### 4. 野生キノコの栽培技術の確立と普及

主として林地で生産される野生キノコの増産技術の確立に努める。

また既に応用化されたマツタケ・クリタケ等の増産技術を普及指導する。

### 5. マツクイ虫の徹底駆除

マツクイ虫被害の実態をふまえて、発生予防・防除技術などの徹底を図る。



(上) 林業教室 (中) マツタケ山環境改善試験  
(下) カラマツ壁羽目板人工乾燥試験